多忙な農業者等のためのハイブリッド学習を、2か月間の短期集中講座で。
スマート農業導入の「ノウハウ」と「導入計画」を習得。
今回は、「土地利用型農業」をテーマに学ぶ。

受講者募集 !!

短期集中型
スマート農業・DX実践講座





スマート農業を「知る」だけでなく、現場に「実装」できる人材へ。

本講座は、スマート農業技術の基礎から政策・補助制度の活用、経営改善への応用までを体系的に学ぶ実践型カリキュラム。農閑期の2か月間の短期集中型で、自分のペースで学べる「オンデマンド講義」と、現場のリアルにふれる「現地研修」と対面での「演習」を組み合わせました。
実際の導入事例から学び、自らの経営や地域に最適な「具体的な導入計画」を共につくりましょう。

こんな方におすすめの講座です

☑【農業者の方】
自社に最適なスマート農業技術を見極め、導入や経営改善を本格的に目指す方

☑【関連機関・団体の方】
JA、行政、普及センター等で、スマート農業推進や指導を担当している方

☑【学生の方】
農業DXやアグリビジネスに関心があり、現場の実践的な課題解決を学びたい方

期間：2027年1月中旬～3月上旬　※2か月間
形式：オンデマンド講義＋対面研修・演習
会場：岩手大学農学部（対面）※ オンデマンド講義はオンライン視聴
定員：15名　受講料：10,000円 ※学生無料



申込〆切：2026年12月18日(金) 必着

お申込み・問合せはこちら
いわて　アグリ　講座

［主催］岩手大学　［共催］いわてアグリフロンティアスクール

プログラムの概要

スマート農業技術の実装に向けて
体系的に学ぶ2か月間。

● 学びの４つのステップ

STEP 1
基礎を学ぶ



STEP 2
現場から学ぶ



STEP 3
計画を作る



STEP 4
成果を発表する



● カリキュラムの内容

※ 講師は、大学・研究機関の専門家、実践農業者等。

時期	科目名	実施方法	主な内容
1月18日（月）～	① スマート農業総論	オンデマンド	スマート農業の全体像を理解し、技術導入による土地利用農業の課題解決方策を学ぶ。
	② スマート農業技術体系総論	オンデマンド	作業体系・機械体系・輪作体系を踏まえたスマート農業導入の考え方を学ぶ。
1月25日（月）～	③ ロボット農機・自動化技術概論	オンデマンド	自動操舵、直進アシスト、ロボットトラクタ、スマート田植機等の自動化技術の導入可能性を学ぶ。
	④ 農業用ドローン活用概論	オンデマンド	ドローンの農薬・肥料散布、生育診断等への利用、安全管理、法令・資格、共同利用等の可能性を学ぶ。
2月1日（月）～	⑤ ICT・IoT活用概論	オンデマンド	水管理システム、圃場センサー、各種データ、作業記録、クラウド型営農管理システム等を学ぶ。
	⑥ AI・データ活用概論	オンデマンド	AIやデータ活用による生育・収量予測、画像解析、病害虫診断、作業計画支援等の可能性を学ぶ。
2月8日（月）～	⑦ スマート・DX経営総論	オンデマンド	スマート農業技術・DX活用による経営改善、人材育成、作業標準化等に関連づけて考える。
	⑧ 政策・補助金制度概要	オンデマンド	国・県等の補助事業、スマート農業技術活用促進法、認定制度、金融支援等を学ぶ。
2月8日（月）	⑨ 現地研修	対面（現地等）	スマート農業技術を活用している農業法人等で、実機見学や導入事例による研修を行う。
2月15日（月）	⑩ 導入計画作成演習	対面（岩手大学）	受講者自身が、自経営・自組織・自地域におけるスマート農業導入計画を作成する。
3月2日（火）	⑪ 成果発表・個別講評	対面（岩手大学）	受講者が作成した導入計画を発表し、専門家や他の受講者から評価を受ける。

※カリキュラムの内容等は変更する場合があります。

本プログラムで得られる3つの成果

① 自社・地域に即した「スマート農業導入計画」の作成
② 最新技術の選定から補助金申請までの実践ノウハウ
③ 先進的な農業者や関係機関、専門家とのネットワーク





■ 申込み・受講料・事業全般
いわてアグリフロンティアスクール事務局
（岩手大学農学部地域連携推進室内）
〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
TEL：019-621-6231 E-Mail：atiren@iwate-u.ac.jp

■ 受講案内・講義運営
株式会社パソナ農援隊 地域創生事業部
〒107-0062 東京都港区南青山3―30
TEL：03-6734-1260 E-Mail：agri@pasona-nouentai.jp